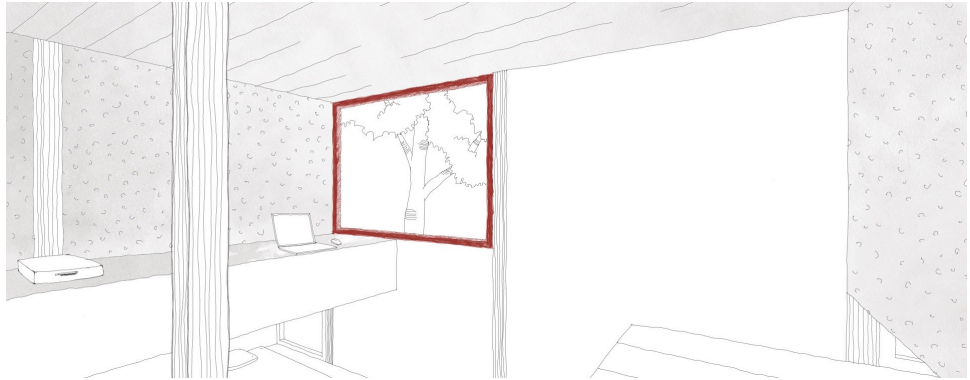
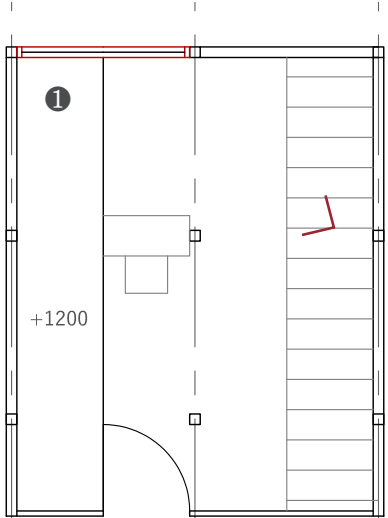


姿勢を変えるたび、空間が広がっていくような感覚に。



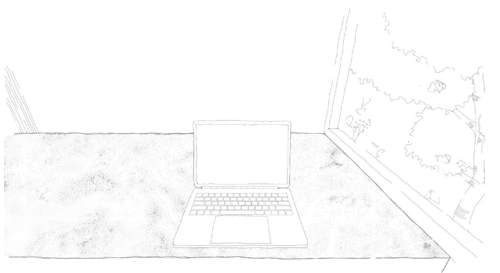
身体の重心を上げると .. 上方の大きな窓に視線が行き、庭の木がよく見える

立位

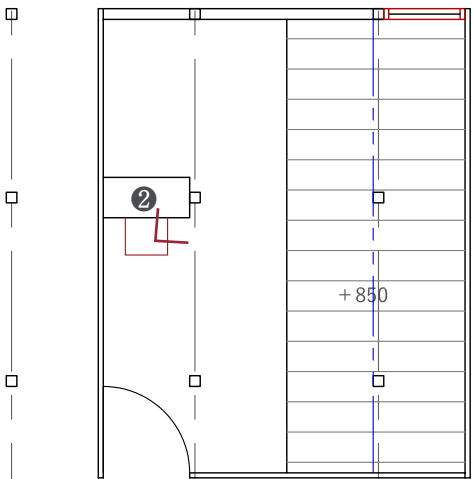


椅子から立ち上がって作業をする。
右手の大きな窓から木漏れ日が降り
庭の木々に最も近い書斎である。

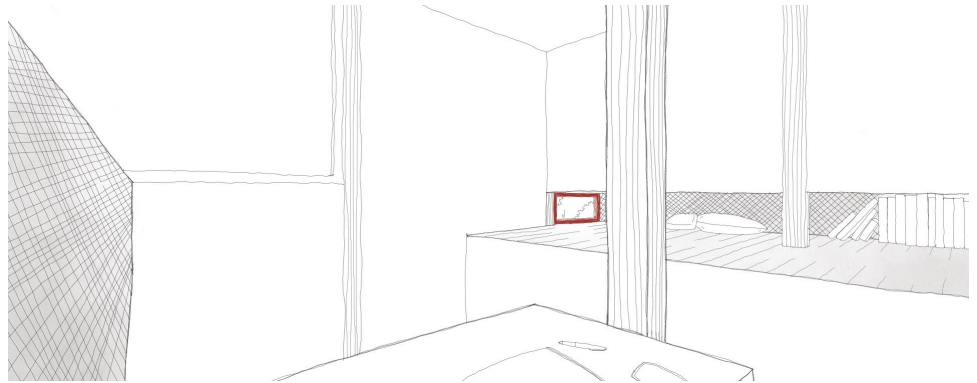
①



イス座

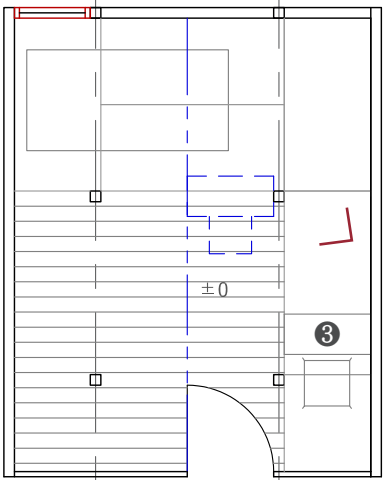


② 左の壁と右の柱で視線を妨げる。
最も集中する書斎であるとともに、
他の重心空間へ導く書斎でもある。



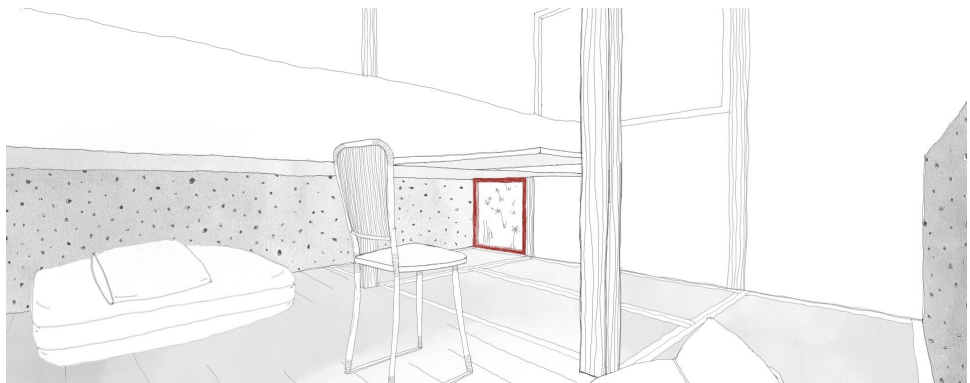
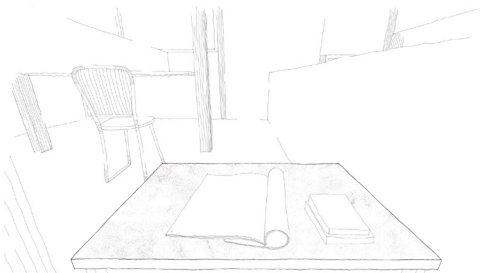
中心の椅子に座ると .. 高さ方向の幅が最も狭いため、他の空間の一部がみえる

ユカ座



椅子から下りて作業をする。
左手に椅子から見えなかった空間が
あらわれ、最も奥行きを感じる書斎。

③



身体の重心を下げると .. 下方の窓に視線が誘導され、部屋に広がりを感じる